

薬剤師スキルアップ研修の感想

平成22年12月9日、本社にて薬剤師スキルアップ研修が行われました。参加者は1課から4課で2名ずつ計8名で行われました。

午前の部は田口営業統括部長による「次世代薬局における薬剤師キャリアの創造」という研修テーマで行われました。

はじめに、今後、薬剤師はどのように社会変化に対応すべきか考えるヒントとして、調剤業態の歴史について学びました。大学でも歴史の講義はありましたが、当時は「なぜ歴史を学ぶ必要があるのか？」と疑問を抱いていたので疎かになっている部分がありました。今回の研修によって、歴史を基に現在があるということ、また、歴史から未来を学ぶ必要があることがわかりました。また、歴史から未来を予測することで今後の社会変化に対応していく必要があることを実感しました。

次に、業務革新についての研修です。この研修では、市場における成長期と成熟期では求められるものがそれぞれ違うという事を知りました。成長期から成熟期に移り変わっていく中では、プロダクトアウトという戦略からマーケティング重視の戦略へと、変化し対応していくことが重要ということです。社会変化に気付く重要性を改めて実感しました。

午後の部は営業2課の細谷課長から、薬剤師業務レベルアップのポイントについての研修が行われました。そこではまずA～Dグループに分かれて、グループ内で意見をまとめてグループ間で意見交換を行いました。

まず、薬剤師業務について考えました。「薬剤師業務とは何か？」普段行っている業務ですが、考えたのは初めてのことでした。その結果自分が薬剤師業務の中で重要視しているものを把握でき、またそれぞれの意見を取り入れることで薬剤師業務の幅広さを知ることができました。

次に管理薬剤師について考えました。「管理薬剤師とは何か？」管理薬剤師は店舗の管理運営を直接的に行うので判断力、思考力、決断力が欠かせません。管理薬剤師として業務を行うとそのような力が身につくやすいのですが、普段の業務の中でそのような考えを意識することが自分のキャリアアップの近道と感じました。

最後に、将来のビジョンについて考えました。将来のビジョンを描くことはスキルアップの手助けとなり、将来のビジョンに管理薬剤師の視野を入れることが重要になってくるということがわかりました。管理薬剤師を視野に入れることで今後の生存競争を生き残るカギとなるので自分の店舗の管理薬剤師を参考にしていきたいと思います。

今回の研修では様々な意見を聞くことができ、とても良い刺激になりました。今回の研修内容は、現在の業務の中で意識しなければいけないものや、将来こうありたいという思いを持つことが重要な事だと考えます。この先、必要になってくるものだと思うので研修内容を常に頭に置きながら日々の業務に励みたいと思います。

すみれ調剤薬局 常世田 真吾